

川崎学

海を渡った仙台藩士 支倉六右衛門

時代は徳川時代が始まったばかり。仙台藩は伊達政宗の時代。そんな時代に海を渡って、メキシコ、スペイン、イタリアに行き、キリスト教徒になった人がいた。その名も…支倉六右衛門。彼の人物像を史実から伝える。

講師

仙台市博物館 学芸員
佐々木 徹 氏



ユネスコ記憶遺産 国宝「支倉常長像」(仙台市博物館蔵)

日時

2019年11月23日 祝・土
10:00~11:30

会場

尚綱学院大学
地域連携交流プラザ
(名取市杜せきのした5-3-1
イオンモール名取 あおぼコート3階)

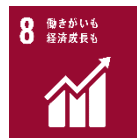
受講料

無料

定員

50名 地域連携交流プラザにて
お申し込みいただけます。

※残席分については当日9:15より
会場前で整理券を配布いたします。



尚綱学院大学は、専門性を活かし合い、東北を「持続可能な社会」として次世代に引き継いでいくことを目指し、「尚綱SDGs Action」プロジェクトを展開しています。尚綱学院大学 地域教育・研究センターでは、地域を理解する地域学の一環として「川崎学」をテーマに、特別講演会を開催します。

【主催】尚綱学院大学地域教育・研究センター

【お問合せ】尚綱学院大学総合人間科学部 (担当 : 水田) Tel : 022-381-3408

E-Mail : mizuta@shokei.ac.jp



尚綱SDGs Action

尚綱学院大学は、東北を「持続可能な社会」として次世代に引き継いでいくためSDGsを推進しています。

※SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された、2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」のことです。17のゴール・169のターゲットから構成されています。



尚綱学院大学

Passion with Mission

熱い心、響かせる